



安曇野市

第75号

発行 安曇野市議会
令和6年(2024年)
8月22日

議会だより

ねえ
未来は
どんな世界になるの？



特集！

この世界の未来は	2
6月定例会報告	6
市政のここが聴きたい!! 一般質問	12
議会報告会&議会だよりモニター座談会速報	21
市民の声	24

この世界の未来は おらほの議員が描く未来って

※おらほ：私達の

未来は銀河鉄道 999 の世界？

星野鉄郎が自殺しようとした機械人間「ミライ」に、誰だって自分のために生きる権利があるんだよ。ミライっていう君の名前は、ぼくの未来じゃない。君の未来のためにあるんだ。と自殺を止めた。「誰もが生まれながらにして持っている人間らしく、自分らしく生きることのできる権利」を恒久的に守る活動に尽力する。



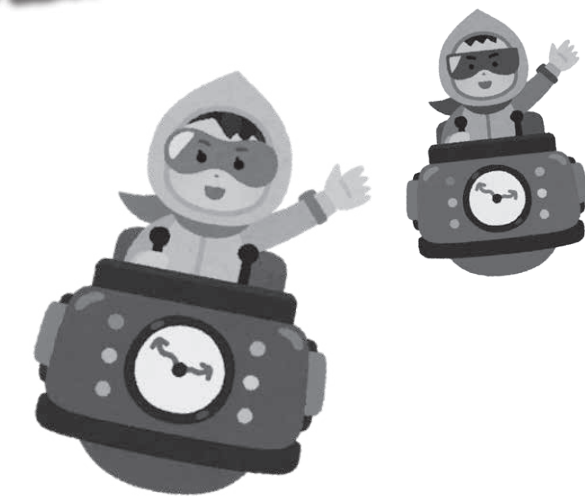
内川 集雄

自立

行政職員に「あれやれ、これやれ」と言う口だけ議員ではなく、自らも現場を持ち、社会課題に対して創造的に取り組む、そんな「社会起業家の地方議員」を目指してます。大目標は、エネルギー、食料、経済の3つが自立した安曇野市にすること。子どもたちがワクワクして通いたくなる公立の小中学校を心ある先生たちと一緒に創りたいですね。



増田 望三郎



平和で一人ひとりの個性が花開く社会へ

安保法制の強行、集団的自衛権の行使、「安保3文書」の閣議決定、5年間で43兆円の軍事費投入などの戦争準備を許さない。気候危機を止め、戦争のない、搾取も差別もない、平和で一人ひとりの自由な時間が保障され、個性が花開く社会の実現を目指したい。



猪狩 久美子

誰もが戦争の恐怖も貧困の苦しみもなく、明るく元気に過ごせる社会。

8時間働けばまっとうな暮らしができる社会から、個々人がもっと自由にできる時間を獲得し、どんなことにもチャレンジ出来て、全面的な発達が保障されるような社会。人間の持つ優しさがあふれ、「今だけ金だけ自分だけ」が遠い過去となる社会。緑と水の地球と共にある社会。



井出 勝正

「ゲームチェンジ」の時代がやってきた。

今の仕組みが大きく変わる。安曇野市議会議員は、未来を見据えて今何を考え、どうアクションするのか。その一端を市民の皆さんに知っていただきたい。



この世界の未来は
特集



議長 松枝 功

定年帰農

近ごろ「定年帰農」という言葉を聞かなくなった。若者が減る地域社会では、定年帰農者が戦力として期待された時もあったが、今は70歳近くでも現役続行を余儀なくされているとのこと。健康で働ける事は幸せではあるが、人口が減少しても豊かな地域づくりを目指す現場にとっては、残念、痛手である。

市民の代表として議員・議会の使命と責務を果たす

太田市政の舟出に際し、議長として貴重な経験をさせていただき大変勉強になりました。二元代表制の下で合議制機関としての議決責任を深く認識し、その使命と責務は重大です。活発な議論を重んじ、公正・公平・中立な職務遂行に努め、市政の監視機能・政策形成機能を果たす議員・議会としたいです。



副議長 小林 純子

新しい空気環境汚染

風薫る安曇野／雨が降りそうな匂いもわかったのに／なぜかこの頃、人の集まるところはどこでも花のような甘い香りがしている／いい匂いと思っているうちに頭痛、めまい、倦怠感等を訴える人が急増／原因物質は合成洗剤や柔軟剤、芳香剤等の日用品に含まれる有害な揮発性有機化合物／香害とも言われるこの問題に取り組みます。



平林 明

地域の活性化を目指して

「輝きの光を放っている、いきいきした地域づくり」郷土愛を育む場が大切だと感じ「地域大学の学生が、地域の子どもを育てることによって、その子どもたちが大人になり、地域に貢献し地域の未来を担う人になること」を地域・大学も目指していると思い先進地視察や関係機関等と話し合いを持っている。



一志 信一郎

安曇野市発展のために

少子高齢化時代を迎える中、財政を豊かにし市民の福祉向上に繋げるという強い思いで引き続き活動してまいります。活動内容は国庫事業、国庫補助金の要請と実現、安曇野の豊かな自然環境と素晴らしい景観を生かした移住定住の促進、企業誘致、経済効果のある観光です。それぞれの分野で具体的現実的な活動を行っております。



宮下 明博

特集 この世界の未来は

次のページ つづく



岡村 典明

芸術・文化・スポーツの振興から
スポーツでは、早期に弓道場の
新設を実現したいです。当初は、
後は場所だけという事で、簡単
に行くかと思いましたが、現実
は厳しく、早く何とかしたいと
言うのが本音です。芸術・文化
では、軽音楽の世界を広げたい
です。高校生・大学生を中心に、
市の協力を得て、軽音楽の場を
広く提供したいです。

豊かな安曇野市の未来を求めて

人工知能の進化を目の当たりに産業の変化を強く感じ、安
曇野市の未来のためにと有力企業の誘致を目指している。
かつての同業の友人知己を頼り企業情報の収集に励むもの
の、残念ながら友人達も殆んどが第一線を離れており、有
力情報を得ることに苦慮しながら安曇野市の未来の繁栄の
お役に立てればと頑張る！



大竹 啓正

活力あふれ安全安心な街 安曇野

市民が安心して安全に暮せる活
力ある安曇野の手助け…道路水
路の危険箇所などの点検・整備
による住みやすい安曇野、安曇
野ゼロカーボン宣言を踏まえた
環境の取り組み、農業振興と農
産物のブランド化、スポーツによ
る健康都市の推進、これらの取
り組みにより「安曇野市の未来」
を希望あふれるものとしたい。



中村 芳朗

生涯スポーツ & SDGs

少子高齢化が加速する中、生涯スポーツは不可欠です。
最近ではフィンランド発祥の投てき競技のモルックを
仲間と楽しんでおります。簡単なルールで幅広い年齢
層で楽しめ、小スペースでプレイが可能です。さらに、
コミュニティの形成の一助ともなります。ゲームで使
用する木材を間伐材で作れないかなと思っております。
皆さんもはじめてみては。



辻谷 洋一

穂高駅前にある「銀座の柳二世」を次世代へ！

安曇野と銀座との関わりは深く、関東大震災復興
記念で安曇野産しだれ柳が銀座の柳並木を復活
させ、さらに昭和 62 年に安曇野市が銀座へ
柳 100 本を寄贈しました。この返礼として安
曇野に里帰りしたのが「銀座の柳二世」です。
この柳を市の「景観重要樹木」として指定され
るよう目指したいです。



増井 裕壽

にこやかに、健やかに。

今後、より激しくなっていくで
あろう自治体間での競争。安曇
野市が生き残っていくために
は、もっと魅力的なまちになっ
て、もっともっと選ばれるまち
にならなくてははいけません。
今を生きる住民と、これから生
まれてくる子どもたちが、にこ
やかに、健やかにいられる安曇
野市を創る手助けをしていきたく
と思います。



矢澤 毅彦



林 孝彦

「田園幸福都市・安曇野」の実現を！

「あづみん・のるーと」などの公共
交通の利便性向上、子育て・教育支
援の充実、フレイル予防やサロン活
動などで高齢者支援・健康長寿のま
ちづくり、障がい者支援、農業や商
工業支援で地域経済の活性化、自然
を守りながら都市基盤整備、観光振
興・誘客、文化芸術の振興などに今
後も取り組んでいきます。

期待する未来

私が日頃考えていることを 3 つの側面から述べます。
1 つ目は、世界から戦争や紛争が無くなり、みんなが
平和に暮らせる社会の実現。
2 つ目は、国内の課題では人口減少傾向に歯止めをかけ
る政策の展開。
3 つ目は、安曇野市議会の更なる活性化、市民に開かれ
信頼される議会、市民の声をきく市民参加の議会
運営を推進する。



竹内 秀太郎

子どもが減っています。

でも「子育て楽しい！」が真理だから、今日まで歴
史が続いてきたのだと思います。日本全体で、子育て
奨励お祭りモードに入れないものでしょうか。きつ
と昔そうであったように、ゆるく、地域で、皆で、
楽に育てる。お節介を焼いてくれる人もきっと必要。
「子育て楽しい！」この想いが、これからも続きます
ように。



橋本 裕二

大好きな安曇野

議員の使命をいただき、11 年
が経ちました。3 人の子の母と
して、主婦として、農家の嫁と
して 30 年間過ごしてきた私に
とって、どう取り組んでいくか
正直悩みました。そんな時に娘
から「お母さんのままで！」と
言われ議員生活がスタート。親
世代、子世代や孫世代すべての
人たちが、安心・安全・元気に
生活できる様、一人一人の声を
伺い、届けていきます。



中村 今朝子

最優先課題は、人類の存続がかかる気候危機対策

国も自治体も一体的に取り組むべき。生活苦と格差
拡大の原因は、財界の利益最優先の政治とアメリカ
いいなりの戦争国家づくりであることは明らか。自
民党政治を終わらせ、野党共闘で生活向上と人権・
民主主義・戦争否定を謳う日本国憲法を活かした政
権をつくり、市民の福祉向上に力を尽くす。



臼井 泰彦



特集 この世界の未来は
前ページのつづき

賛成 反対 討論 活発に

行われました

令和6年6月定例会が、6月7日から27日まで開催され、報告17件、議案22件、請願2件、陳情3件、議員提出議案4件を審議しました。



～ 令和6年度一般会計補正予算の主なもの ～

・専決第2号	基金積立金	9億6,054万4千円
・第1号	公共交通費	1,094万4千円
	低所得者支援及び定額減税補足給付金給付事業	12億2,869万8千円
	児童福祉費	4,580万4千円
	スポーツ推進事業費	227万2千円
・第2号	小学校施設改修事業	2,891万7千円

陳情第1号
穂高北小学校狐島区スクールバス等の、児童の安全確保を目的とした柔軟な運用についての陳情

反対の意見 大竹啓正

市の学童送迎事業の崩壊を招くおそれが非常に大きい。安易に同情的な態度の誇示を目的とせず、総合的な見地を踏まえた判断を議員には求めたい。

賛成の意見 増井裕壽

具体的に道路整備に着手するまでのソフト対策として、今回のスクールバスの利用基準の緩和および柔軟な運用が適当と考える。

反対の意見 辻谷洋一

片道4キロを2.3キロメートル以上の緩和と全員の乗車を求めるものであり、これを認めると現在市全体で約460名の児童がスクールバスで通学しているが、対象児童が1500人以上増え、バスも運転手も足りない問題がある。

賛成の意見 橋本裕二

自分の力で歩くことは大切で、これは重々承知だが、昔と違う。交通量は多く、やむなく運転を続けている高齢者のドライバーは多い。歩道が整備されている通学路は、いまだに全体の10%と聞いている。

反対の意見 矢澤毅彦

校長と話し合う等、陳情項目外の部分でやれることがまだあるのではないか。全市的な見地の下、市全体、市民全体の福祉を考え、総合的な判断が求められるのではないか。陳情項目に懸念する事項がある。

賛成の意見 林 孝彦

横断歩道も信号もない県道を横断して帰宅している状況でもあり、非常に危険な登下校を強いられていることに鑑み、安曇野市のスクールバスについて、児童の交通安全を確保する。

反対の意見 中村芳朗

この地域だけ2.3キロメートルを対象とするには無理がある。歩道のある場所での停留所の確保は、現状で陳情の場所ではできない。また、市内全体でも歩道のある通学路が少ないので運用も難しい。



陳情者提出資料より

議案第52号
令和6年度安曇野市一般会計補正予算（第1号）

可決

反対の意見 猪狩久美子

任意で始まったマイナカードの取得は、ありとあらゆる手段と1兆円を超える多額の税金を使って進められてきた。

賛成の意見 竹内秀太郎

今回提出されている2つのシステム改修が行なわれないと、本市のシステムが稼働できなくなり、これらの事務処理がストップしてしまう。

賛成の意見 中村今朝子

国が進めている事業に対して行なっている事務処理に関するもので、反対されて補正予算が計上されないと困ってしまうのは、私たち住民。

賛成の意見 増田望三郎

これまでは保険証廃止やマイナ保険証関連の議案には反対したが、12月に保険証廃止が迫る中で肅々と受託事務を執り行なう自治体行政の予算に反対することはできない。

議案第53号
安曇野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

可決

反対の意見 猪狩久美子

G7の中でも、マイナカードのような国民ID番号と健康保険証を一体化させているのは

陳情第3号
女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める陳情

採択

反対の意見 増井裕壽

男性と女性は身体的特徴が異なる。出産は女性にしかできず、母乳も女性にしか出せない。身体的に男性のほうが強くできている。この特性から、女性が子を産み育て、男性がそれを守る役割分担が生物学的な基本原理ではないか。

賛成の意見

林 孝彦

現代のジェンダー平等社会に合わせていくことが必要。

小林純子

性別によって生き方を規定されることなく、自らの生き方は自ら決めることが重要。

猪狩久美子

女性が子を産み育て男性が守るのは、社会参加、経済的自立を奪うことになる。

矢澤毅彦

男性だから、女性だからではなく、その人らしく生きられること、それがジェンダー平等。

白井泰彦

女性差別の深刻な現状認識がないことに驚くとともに、深刻な実態を目の当たりにした。

井出勝正

道祖神の多くは江戸時代に作られた双体像で、男女肩を並べ、仲良く彫られている。



推進団体のリーフレット

議案第67号
農業委員の任命について

24名を任命することに同意しました。
（任期 令和6年7月20日から3年）

オンラインによる常任委員会の録画配信が始まりました。
各委員会ページの二次元コードからご覧いただけます。



オンラインによる常任委員会の録画配信が始まりました。
各委員会ページの二次元コードからご覧いただけます。



総務環境

議案第52号
令和6年度一般会計
補正予算（第1号）
（総務環境委員会所管事項）

賛成多数
可決
すべきものと決定

一般会計・新年度予算に関する質疑から

問 地方創生の交付金が地域公共交通協議会のほうに回されるが、その内容は。

答 497万円の増額分は、観光客がスマホアプリで直接あづみんの予約ができるシステムを構築するもの。

問 大糸線利用促進の同盟会負担金100万円は、どのような誘客事業に使われるか。

答 大糸線特設サイトの開設とウェブ広告、謎解きスタンプラリー開催、地域の資源を生かした旅行商品の企画販売を予定している。

問 東部アウトドア拠点整備事業（明科地域）で債務負担の減額が気になる。基本構想の具体化に向けて進捗状況は。

答 これから基本設計に入るが、地元の力や声をしっかり拾うことが大事。最初から大きい施設を用意して「さあ皆さんどうぞ」というのではなく、安曇野市全体を地元と捉え、アウトドア拠点を活性化していくことを考えたい。



総務環境委員会では、付託された令和6年度安曇野市一般会計補正予算（第1号）を含む議案2件、陳情1件を6月19日に、令和6年度安曇野市一般会計補正予算（第2号）を6月27日に審査しました。
議案名や本会議での議決結果等 ↓ 6・7・11・12

問 つながり広がる地域づくり事業補助金50万円の増額補正の内容は。

答 令和6年度から補助限度額を20万円から30万円に増額。申請数が前年度6件から本年度は14件に。「居場所づくり」に関わる団体の申請が特に増えている。

陳情第3号
女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める陳情
賛成多数
採択
すべきものと決定

陳情者への質疑

問 日本政府は女性差別撤廃条約を批准したのに、なぜ選択議定書は批准しないのか。

答 選択議定書には、女性差別の問題が国内法で救済できないような場合に使える通報制度と調査制度が定められている。これが日本の裁判をないがしろにするものと誤解されたためと思われる。

執行部への質疑

問 選択議定書を早期に批准する意見書を採択した近隣自治体等の状況は。

答 令和6年3月現在、全国233の自治体議会が同趣旨の意見書を採択。長野県では、伊那市議会、飯島町議会、下諏訪町議会、筑北村議会に対し、今6月議会において同様の陳情書が提出されている。

トピック

市県民税の定額減税
市県民税（個人住民税）は1万円減税

国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」にもとづき、物価高騰による負担を軽減するため、定額減税が実施されます。

市役所では定額減税・調整給付相談窓口を開設しました。ホームページでも情報提供していますので、お気軽にご相談ください。

※継続審査の申し出があったが否決された。
・本陳情を問題視するものではないが、日本人の古風な考え方や価値観と男女平等とは相いれない。今まさに、そういった価値観を変えるべき時期に来ている。令和2年の政府の研究会の中で、選択議定書は司法権の独立を侵害しない。あくまでも勧告に留まるものと確認したと聞く。一刻も早く批准すべき。

福祉教育委員会では、付託された令和6年度安曇野市一般会計補正予算（第1号）を含む議案5件、請願2件、陳情2件を6月20日に、令和6年度安曇野市一般会計補正予算（第2号）を6月27日に審査しました。
議案名や本会議での議決結果等 ↓ 6・7・11・12

福祉教育

議案第52号
令和6年度一般会計
補正予算（第1号）
（福祉教育委員会所管事項）

賛成多数
可決
すべきものと決定

反対の意見 白井泰彦

健康保険証の廃止は、患者や医療機関のためにならず、マイナ保険証に係るシステム改修費と、介護事業所の持続性が損なわれる、介護報酬改定に係るシステム改修費に反対。

賛成の意見 中村今朝子

マイナ保険証は、任意である。保険証等に対するシステム改修のための必要な予算で、国から下りてきたものを、事務として市が行なう予算なので賛成。

議案第53号
令和6年度国民健康
保険特別会計補正
算（第1号）

賛成多数
可決
すべきものと決定

議案第54号
令和6年度介護保険
特別会計補正予算
（第1号）

賛成多数
可決
すべきものと決定

反対の意見 白井泰彦

賛成の意見 中村今朝子

いずれも議案第52号の意見と同じ。

陳情第1号
穂高北小学校狐島
区スクールバス等の
児童の安全確保につ
いての陳情
賛成多数
採択
すべきものと決定

陳情趣旨

狐島区の児童の通学路に、交通量が多く道路が非常に狭く、歩道の設置もなく、民家に接するブロック塀が高く見通しが悪い区間がある。危険区間を通らなくてもよいようにスクールバスの利用基準を緩和するなどの改善を求める。

委員間の意見交換

・危険を認知したら、早急な対策が必要だ。
・全学的にベストな方法を考えることと即座に危険を排除することを両輪で進めてほしい。
継続審査にしたいという意見

停留所の安全性や横断歩道の現場を確認したり所管部と話したりしてから結論を出したい。
※可否同数のため委員長採決により、継続審査は否決とした。その後、再度の継続審査にしたいという意見と一部採択にしたいという意見が出されたが、同様に否決とした。

反対の意見 矢澤毅彦

趣旨は理解するが、分からない部分があり、現状をもっと知りたい。



賛成の意見 橋本裕二

実のある対策は、危ない道を歩く子どもたち全員をスクールバスに乗せることだ。

賛成の意見 白井泰彦

現地を確認して、すぐにできることはやり、できないことはしっかり考えてもらいたい。

陳情第2号
訪問介護費の引き下げ見直しと介護報酬引き上げの再改定を早急に求める陳情
賛成多数
採択
すべきものと決定

反対の意見 岡村典明

訪問介護事業の継続的な運営には、サービスの効率化と質の両立を図る必要がある。高齢者の生活を支える包括的な政策が求められる。

賛成の意見 矢澤毅彦 白井泰彦 橋本裕二

・是正してほしい現場の声がある。
・介護報酬を引き上げる財政支援をすべき。
・介護業界も社会も壊れてしまつと危惧する。





報告事項

報告番号	件名	結果
2号	令和5年度安曇野市一般会計繰越明許費繰越計算書について	受理
3号	令和5年度安曇野市一般会計事故繰越し繰越計算書について	
4号	令和5年度安曇野市水道事業会計予算繰越計算書について	
5号	令和5年度安曇野市下水道事業会計予算繰越計算書について	
6号	地方自治法第180条の規定による専決処分の報告について（公用車事故に関すること）	
7号	地方自治法第180条の規定による専決処分の報告について（狂犬病予防注射に関する損害賠償）	
8号	債権放棄の報告について（水道料金に係る債権）	
9号	専決処分の承認を求めることについて（安曇野市税条例の一部を改正する条例）	
10号	専決処分の承認を求めることについて（安曇野市過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例）	
11号	専決処分の承認を求めることについて（安曇野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	
12号	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度安曇野市一般会計補正予算（専決第2号））	
13号	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度安曇野市国民健康保険特別会計補正予算（専決第1号））	
14号	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度安曇野市後期高齢者医療特別会計補正予算（専決第1号））	
15号	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度安曇野市介護保険特別会計補正予算（専決第1号））	
16号	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度安曇野市産業団地造成事業特別会計補正予算（専決第1号））	
17号	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度安曇野市有明荘特別会計補正予算（専決第1号））	
18号	専決処分の承認を求めることについて（令和6年度安曇野市一般会計補正予算（専決第1号））	



人事

議案番号	件名	結果
67号	安曇野市農業委員会委員の任命について	同意



健康・福祉・教育

議案番号	件名	結果
50号	安曇野市福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例	可決
51号	安曇野市食育推進会議条例を廃止する条例	
53号	令和6年度安曇野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	
54号	令和6年度安曇野市介護保険特別会計補正予算（第1号）	



総務・政策・財政・環境

議案番号	件名	結果
52号	令和6年度安曇野市一般会計補正予算（第1号）	6.7~10.12ページへ
62号	令和6年度安曇野市一般会計補正予算（第2号）	6.10ページへ
59号	令和6年度（債務負担行為）豊科近代美術館大規模修繕工事業大規模改修工事請負契約について	可決
60号	令和6年度三郷公民館長寿化化工事請負契約について	
61号	令和6年度（債務負担行為）穂高地域福祉センター大規模改修工事請負契約について	
65号	令和6年度安曇野市南部学校給食センター配送用コンテナ更新購入に係る売買契約について	
66号	令和6年度鐘の鳴る丘集会所大規模改修工事請負契約について	



請願・陳情

請願・陳情番号	件名	結果
請願1号	「さらなる少人数学級推進と教員増のための教育予算確保」・「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める請願書	12ページへ
請願2号	「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める請願書	12ページへ
陳情1号	穂高北小学校狐島区スクールバス等の、児童の安全確保を目的とした柔軟な運用についての陳情	6.9.12ページへ
陳情2号	訪問介護費の引き下げ見直しと、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める陳情書	9.12ページへ
陳情3号	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める陳情	7.8.12ページへ



議員提出議案

提出番号	件名	結果
3号	「さらなる少人数学級推進と教員増のための教育予算確保」と「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める意見書	12ページへ
4号	「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を求める意見書	原案可決
5号	訪問介護報酬削減の見直しと介護報酬引き上げの再改定を求める意見書	
6号	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書	12ページへ



産業・経済・観光・水道

議案番号	件名	結果
55号	令和6年度安曇野市水道事業会計補正予算（第1号）	可決
56号	令和6年度安曇野市下水道事業会計補正予算（第1号）	
57号	市道の廃止について	
58号	市道の認定について	
63号	損害賠償の額を定めることについて（物損事故に関すること）	
64号	損害賠償請求調停事件の調停を成立させることについて	

問

訪日誘致競争になるが、安曇野の売りはどう分析しているか。

答

台湾からは訪日客も多く、リピーター率も高い。長野県でも訪日教育旅行者数第1位。また、コロナ禍前の市には約3万人の外国人旅行客が宿泊したが、そのうちの約6割は台湾からである。

問

なぜ台湾なのか。目的と内容は。

訪日教育旅行誘致について

台湾からは訪日客も多く、リピーター率も高い。長野県でも訪日教育旅行者数第1位。また、コロナ禍前の市には約3万人の外国人旅行客が宿泊したが、そのうちの約6割は台湾からである。

答

設置者からは、燕岳のテント場トイレの処理方法で、尿と大便を分離し、尿は現地処理する。大便はカートリッジで麓に下ろし、し尿処理業者に委託する。テント場に現在ある仮設トイレと同じ位置に設置する、と聞いている。

問

改修事業の概要は。

党念小屋のテント場トイレ改修補助事業について

令和6年度安曇野市一般会計補正予算（第1・2号）
（経済建設委員会所管事項）
全賛成
可決
すべしもの決定

経済建設

経済建設委員会では、付託された令和6年度安曇野市一般会計補正予算（第1号）を含む議案5件を6月21日に、令和6年度安曇野市一般会計補正予算（第2号）を含む議案3件を6月27日に審査しました。
議案名や本会議での議決結果等↓6.7.11.12ページへ



答

宮城配水池の残留塩素濃度を確認すると2.0だった。通常は0.1から0.4である。原因として考えられるのが、13日に場内にあるポンプの動作点検作業を行い、その関係で一時的に次亜塩素酸ナトリウムの投入量が多くなってしまったことは判明したが、その先については現在調査中である。今後の対策について、次亜塩素酸ナトリウムを投入する

問

6月14日に発生した水道水の塩素臭事案について



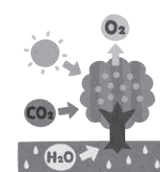
答

グリーンシーズンが安曇野の強み。実際に、教育旅行以外でもグリーンシーズンを中心に台湾からの訪客実績もある。また、訪日旅行によって、生徒らの相互交流や国際理解が深まる。訪れた生徒や家族だけでなく、旅行会社同士の口コミも強いと聞く。安曇野に訪れたことによって、将来のリピーターを獲得したい。

トピック

“Jクレジット”

省エネルギー機器の導入や森林経営などの取り組みによる、CO₂などの温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット（信用）」として国が認証する制度です。クレジット購入を通して、森林保全や省エネ活動をする企業や団体へ貢献できます。



答

国からSDGsモデル事業の採択を受けたので、Jクレジットについて十分活用できるように研究を深めたい。

問

活動場所付近に近く適した場所と判断した。さとぶろ。の活動理解を得ながら、駐車場や導線についても配慮していきたい。

答

活動場所に近く適した場所と判断した。さとぶろ。の活動理解を得ながら、駐車場や導線整備は。

問

整備するのか。集落への配慮や駐車場、道路導線整備は。

さとぶろ。の活動拠点整備について

※さとぶろ。…さとやま再生プロジェクトの愛称
なぜ旧離山会館をさとぶろ。の拠点として整備するのか。集落への配慮や駐車場、道路導線整備は。

全議案のうち賛否が分かれた議案等

				○：賛成 ×：反対 欠：欠席 除：除斥 退：退席 議：議長																					
議案等 番号	議員名 議案名	議決日	議決 結果	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	12	13	14	15	16	18	19	20	21	22	
				矢澤 毅彦	中村 芳朗	大竹 啓正	増井 裕壽	岡村 典明	辻谷 洋一	橋本 裕二	臼井 泰彦	竹内 秀太郎	中村 今朝子	林 孝彦	井出 勝正	増田 望三郎	猪狩 久美子	内川 集雄	宮下 明博	一志 信郎	平林 明	小林 純子	松枝 功		
議 案 第52号	令和6年度安曇野市一般会計補正予算 (第1号)	6/27	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○	欠	○	○	×	議		
議 案 第53号	令和6年度安曇野市国民健康保険特別会計 補正予算 (第1号)	6/27	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○	欠	○	○	×	議		
議 案 第54号	令和6年度安曇野市介護保険特別会計 補正予算 (第1号)	6/27	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○	欠	○	○	×	議		
請 願 第1号	「さらなる少人数学級推進と教員増のための 教育予算確保」・「義務教育費国庫負担制度の 堅持・拡充」を求める請願書	6/27	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	欠	○	○	○	議	
請 願 第2号	「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支 給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長 野県知事に求める請願書	6/27	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	欠	○	○	○	議	
陳 情 第1号	穂高北小学校狐島区スクールバス等の、児 童の安全確保を目的とした柔軟な運用につ いての陳情	6/27	採択	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	欠	○	○	○	議		
陳 情 第3号	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批 准を求める陳情	6/27	採択	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	議		
議員提出 第3号	「さらなる少人数学級推進と教員増のための 教育予算確保」と「義務教育費国庫負担制 度の堅持・拡充」を求める意見書	6/27	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	欠	○	○	○	議	
議員提出 第6号	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批 准を求める意見書	6/27	原案 可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	議	



会派 きぼう 一志 信一郎

須砂渡 信一郎
アウトドア
スポーツの聖地化を



問 100年先のアウトドア観光の聖地化に向け、マウンテンバイクコース周辺の発展施策を伺う。

教長

市は松本大学と連携して、学校ボランティアや教育実習を受け入れている。学生が児童生徒と触れ合い、教師の魅力を実感して、教職への意欲を高めている。令和5年度より中学生の広島平和記念式典参加事業に松本大学の平和創造研究会も参加。松本大学の学生による親子プログラミング教室には、令和5年度、延べ259人の参加があった。信州大学の専門講師による市民大学講座は年5回開催。今後も地域活動の活力につながることを期待し、地域大学との連携を積極的に推進する。

市長

令和5年度以降、指定管理者は毎月開催のトライアルレース、体験教室、ガイドツアー等に取り組んでいる。また、スキルアップコースを増設し初級者から上級者まで幅広い利用者にも対応できるように整備した。オートキャンプ場の利用客がマウンテンバイクコースやほりでーゆーの、周辺施設を利用する相乗効果が表れている。今後は、施設規模に応じた競技大会を開催団体と協力して開催し、将来は全国規模のオフィシャル大会やイベントなどの誘致、開催を目指す。周辺は観光資源や自然環境の整った場所でもあるので、多くの方々に来場してもらえよう環境整備に取り組む。

大学と連携し地域課題の解決へ

問 市と地域大学との連携目標と生涯教育を進める上での連携は。



須砂渡 信一郎
アウトドア
スポーツの聖地化を



無所属の会 林 孝彦

あづみん・のるーと等
公共交通利便性向上を



教長 魅力ある学校づくりに努めていく。

問 明北小学校への小規模特認校制度の導入は。

教部 6月13日に募集を開始したところ。明北小学校等に区域外就学制度等活用と移住サポート住宅整備等を。

教部 区域外就学希望があれば対応する。空き家の活用を重点的に進める。

生活 SDGs未来都市・自身体SDGsモデル事業に選定されたことは

問 目標と取り組みは。

市長 共生のまち安曇野を目指す。

問 内容と今後の取り組みは。

政策 SDGs未来都市計画を策定する。

商工 JR豊科駅のみどりの窓口営業終了、駅係員対応時間変更、構内トイレ閉鎖による不便解消を。

商工 JR豊科駅のみどりの窓口営業終了、駅係員対応時間変更、構内トイレ閉鎖による不便解消を。

商工 豊科駅はJRが駅業務を行なう直営駅で、市は運営には関わらない。

商工 豊科駅はJRが駅業務を行なう直営駅で、市は運営には関わらない。

市長 子どもの増加を期待する。



小規模特認校制度を導入する明北小学校の様子

問 本市の運転免許返納促進施策は。

生活 免許返納者にデマンド交通あづみん・のるーとの乗車回数券100円券90枚の9000円を交付している。

問 乗車回数券の発行枚数の増量は。

生活 現在、枚数等についての不満の意見はないので、一申請に対する発行枚数の増量は考えていない。

問 あづみん・のるーと運行エリア内の乗り換えと、直接隣地、穂高堀金間、堀金三郷間、隣同士に直接行けない解消は。

政策 利用者からは、穂高・三郷エリアと堀金エリアの間の移動の要望の声も聞いている。分析結果も踏まえて、今後エリア間移動の可能性について、安曇野市地域公共交通協議会において検討する。

政策 ライドシェアについての見解は。

問 全国各地で導入が始まっており、導入実態の状況をしっかりと確認する。特に安全面について確認するとともに、既存公共交通との兼ね合いについても検討していく。

観光メタバースについて

問 部局横断的、官民はどのように連携して活用していくのか。

商工 官民連携の研究会などの取り組みを庁内関係部署や観光協会、商工会とも共有して、市の取り組みや市内事業者の皆さんに有益となる活用を進めていく。

問 インフルエンサーとのコラボは。

商工 安曇野の観光を効果的に発信できるインフルエンサーの活用を進めていく。

問 EECサイトの展開をしてはどうか。

商工 ほかの活用事例を参考に研究する。



あづみん・のるーと の利便性向上を



会派 無所属
橋本 裕二

公共交通の発展と、 議場コンサート



問 あづみんの平均乗車率は低いはずだ。高い乗車率を目標としないのと割り切れるなら、日中にまちをぐるっと回る、安心感のある定時定路線運行にも挑戦できないか。

政策 デマンド交通とは異なる交通モード等、あらゆる可能性を排除せず検討を行なっていきたい。

問 市民1人当たりの公共交通維持コストは。県内自治体との比較は。

政策 令和5年度実績で1273円。単純比較は難しいが、他市と比べて少ないところもある。

問 市の公共交通の規模は小さい。あづみんの利用者は市民の2.1%。しかし市民の10%以上が80歳を超えている。物価高から車を個人で所有しない方もいる。関係人口を増やすため、車を運転しない都会の人達への配慮も必要。いまやSDGs未来都市でもある。どういった理念をもって公共交通網を築いていくのか。また、地域の歩きやすさは健康に直結する。公共交通と徒歩の組み合わせでまち全体を

設計していくことをどう考えるか。

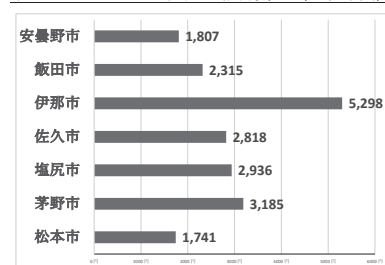
市長 市民の自動車への依存度は高い。持続可能な公共交通の構築を進める。テクノロジーがどのように発展するか見極めたい。公共交通と徒歩の組み合わせは今後の課題だ。

議場コンサートの開催について

問 議場コンサートを開催できないか。音楽家に新しい舞台を、市民サーピスを、年間30日程しか使われない議場の有効活用を求めたい。

市長 全面的に賛成。クラシックもジャズも良い。議会に提案し同意が得られればコンサートを開催したい。

市民1人あたりの公共交通維持費用（円/年間）



※令和6年度当初予算ベース
安曇野市の公共交通は見劣りする（橋本作成）



会派 あづみ野
中村 今朝子

防災・減災対策



問 近年、異常気象による豪雨災害が頻発している。全国各地で気象防災アドバイザーが活躍している。我が地域にも、採用して、災害発生前からの適切な対応整備が重要と考えるがどうか。

危機 長野地方気象台とホットラインで連携して、雇用予定はないが、今後の研究課題の一つと認識する。

問 防災3日間、携帯トイレ等の備蓄が必要。初期に通常トイレに携帯トイレを使用することが重要。備蓄の状況と防災直後の適切な携帯トイレの使用方法を、避難所運営マニュアル等に反映する必要があると思うがどうか。

危機 備蓄は想定を満たしている。携帯トイレのパックに多言語対応した使用方法が入っている。

問 介護・障がい者福祉施設の携帯トイレ、簡易トイレ等の備蓄状況を、確認し支援すべきと思うがどうか。

福祉 市が直接指定をしている所は、把握に努める。それ以外は県の指定施設が多い。県と相談していく。



災害発生時に役立つ簡易トイレ

子宮頸がん予防ワクチンのキャッチアップ接種が終了します

問 平成9年度～平成19年度生まれのキャッチアップ接種対象者に最後の勧奨通知を送ってほしいが。

保健 7月初旬に勧奨通知の発送を予定。

農林 水洗化未整備のトイレ1カ所は、今後整備計画を立てていく。

建設 未整備の6カ所は公園施設長寿命化計画等に基づき、順次整備を進めていく。



会派 きぼう
岡村 典明

健康づくり推進委員会の 現状



問 健康づくり推進委員会は、令和6年いっぱいまで活動をやるのか。

保健 社会情勢の変化の中、役員の担い手不足等の理由で会を廃止したり、休会としている市町村は増加している。市健康づくり推進員としての活動は終了するが、各区の実情に合わせた活動へと移行していく。

生活支援体制整備事業の協議体について

問 協議体とは何をしているところか。

福祉 協議体は、地域の様々な立場の方たち、福祉事業者、シルバー人材センターの職員、地区社協、民生委員等の方が集まって、高齢者が元気で暮らし続けられるよう地域課題の分析、解決に向け、意見交換、学習、介護予防・支え合いの場として企画、実施をする組織。

空き家 空き地対策について

問 空き家、空き地をうまくせない対応、増加を防ぐ予防策は。

生活 司法書士や建築士、宅地建物取引



田が荒れているエリア

多面的機能支払交付金事業

士などによる講演会や相談会を継続的に、課題解決への意識高揚を図っていく。

農林 組織に入っていない地区の対応は。課題解決に向け、地元が盛り上がるのが一番重要。また、地域をまとめるリーダー的存在が重要と認識している。

トイレレラーの導入について

問 トイレレラーの導入は。携帯式や組立式トイレの備蓄を進める。



会派 きぼう
竹内 秀太郎

「土地条例」による開発 基準の見直しについて



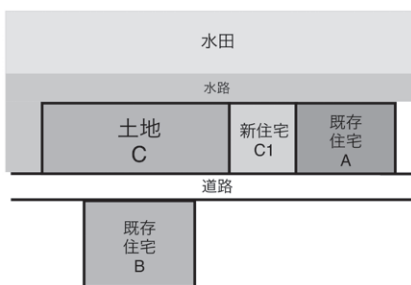
問 市内の大部分を占める田園環境区域の立地条件は多種多様であり、未利用地が放置されて住環境や景観の悪化を招いている。最近相談を受けた事例として、図のCの土地は原野だが、4年前にCの一部C1を住宅用に売却した。しかし、残りの土地Cを住宅用途として計画したが認められなかった。市の説明では、宅地の拡大による農地の減少を防ぐために、条例施行前の住宅Aに隣接した用地は認めるが、他は認めないとのこと。そのため、Cの土地は未利用地になっている。Cの土地は3面が道路と水路に隣接し、周りの土地とは分断している。Cの土地を越えて住宅は増えない。このような不具合な規定の見直し改善を提案する。

建設 原因は、市の施策や用地補償内容に対して合意が得られなかったことにある。改善策としては、交渉を継続的に行なえる組織の体制づくりと、用地専門職員の継続した配置が必要と考えている。

用地交渉の遅れについて

問 市道改良事業で、用地交渉が大幅に遅れている事例がある。遅れの原因と改善策は。

建設 原因は、市の施策や用地補償内容に対して合意が得られなかったことにある。改善策としては、交渉を継続的に行なえる組織の体制づくりと、用地専門職員の継続した配置が必要と考えている。



土地条例の開発基準の見直しが必要な事例



無所属
内川 集雄

市営牧運動場周辺 活性化を促す取り組み



問 市営牧運動場の駐車場整備を、HDS内の美術館の移築と併せてできないか。

商工 実態を調査し、必要に応じて近隣民間施設の活用も含め、必要な駐車場の確保について方を検討していく。

人工衛星を活用した漏水調査を

問 安曇野市は、様々な地形があり範囲が広い。人工衛星を活用した漏水調査を提案する。

水道 漏水調査の実施による有収率の向上を経営基盤強化の実現方策としている。県企業局等で人工衛星を用いた漏水調査を行っている。調査結果や費用対効果などを確認し、検討する。

おらほの光城山に関して

問 桜のシーズン中の駐車場とトイレの臭い問題が指摘されているが。

商工 臨時駐車場拡充について地元協力を得ながら改善に努めていきたい。トイレの設置については様々な方法を検討していきたい。



県下初のインクルーシブ遊具体験会場で遊ぶ子供たち

な方法を検討していきたい。

県内初のインクルーシブ遊具体験会

問 安曇野市におけるインクルーシブ遊具の在り方、方針を市長に伺う。

市長 年齢、性別、障がいの有無、言語の違いなどにかかわらず、あらゆる子どもが一緒になって遊びを通じた交流を持つことで様々な違いを知り、お互いを尊重して相互理解を深めることができる。今年度は、豊科南部総合公園などへ3基の遊具を設置し、今後は、更新時期に合わせて公園や認定こども園などで導入を進める。



日本共産党
安曇野市議員
井出 勝正

精神障がい入院助成を、 農業に罰則を科すな



問 精神障がい者に身体や知的障がい同様に助成ができない理由は。

福祉 精神障がいの入院は繊細な問題で同様にできない。精神保健福祉法も努力義務であり、日弁連も厚労大臣に提言書を提出し本人の望まない入院を助長する可能性を指摘。本人が望み必要な入院なら、市は入院助成を行なうのか。

福祉 入院費は県の福祉医療制度で助成の対象外だ。市は県の制度に従う。

市長 国の自立支援医療給付制度でも精神科入院医療は対象外だ。国の制度改正の上で、自治体が応分の負担を行なう制度が望ましい。入院助成の拡大については、当事者に対する認識を深め、適正な助成制度を引き続き県に要望していく。

問 窓口無料や補聴器購入助成は。全県の課題だ。購入助成は国に公的助成制度を要望していく。

福祉 訪問介護報酬の引き下げについて聞き取り調査や支援の検討を。深刻な経営難はない。日常的な事務連絡はあり、調査の予定はない。

福祉 深刻な経営難はない。日常的な事務連絡はあり、調査の予定はない。

福祉 深刻な経営難はない。日常的な事務連絡はあり、調査の予定はない。

国会で可決された新農業基本法 等や他の法律との関係はどうなる

問 新農業基本法や食料供給困難事態対策と重要経済安保情報保護法や国が強権を発動できる地方自治法改正との関連をどう考えるか。

市長 食料問題が安全保障で重要だが、食糧計画の提出を拒めば罰金を科すなどには違和感を感じる。地方自治法改正の指示権には一定理解するが、自治体との事前協議の必要最小限の範囲とすべきだ。現段階では運用など情報がなく、要請が強制になるか判断できない。

農林 現段階では運用など情報がなく、要請が強制になるか判断できない。

1941年「農地作付統制規則」	食料供給困難事態対策法
農林大臣の指定する農作物の作付を為したる農地に付当分の内食糧作物以外の農作物の作付を為すことを得ず（1941年10月16日『農地作付統制規則』二条より）	主務大臣は、…当該措置対象特定食料等の生産に協力するよう要請することができる。（十七条）…違反行為をした者は、二十万円以下の罰金に処する。（二十三条）

食料対策法は戦前の「作付統制規則」と瓜二つ



会派 さきがけ
中村 芳朗

太陽光発電施設等について



問 市では、2050年脱炭素社会を目指すとして令和5年3月に安曇野ゼンターポテンシャル宣言を行なった。推進事業として、住宅用地球温暖化対策設備設置補助金を交付する取り組みを行なっている。対象設備は、太陽光発電システム・定置型蓄電システム・電気自動車等充給電設備・太陽熱利用システム・4設備が対象だ。その内の太陽光発電システムの申請状況と市民の関心度を伺う。

市長

建物への太陽光発電設備の設置を積極的に進め、地上設置許可は、環境や景観との調和を重視する観点から地域との共生を図りながら対応する。太陽光発電は、まず市が率先して取り組むことが重要。今年度から市として初めてPPA方式を使つての設置に着手する。このノウハウを発信・共有して取り組みを促していく。

市長 建物の屋根へは太陽光発電設備の設置を積極的に進め、地上設置許可は、環境や景観との調和を重視する観点から地域との共生を図りながら対応する。太陽光発電は、まず市が率先して取り組むことが重要。今年度から市として初めてPPA方式を使つての設置に着手する。このノウハウを発信・共有して取り組みを促していく。

市長 建物の屋根へは太陽光発電設備の設置を積極的に進め、地上設置許可は、環境や景観との調和を重視する観点から地域との共生を図りながら対応する。太陽光発電は、まず市が率先して取り組むことが重要。今年度から市として初めてPPA方式を使つての設置に着手する。このノウハウを発信・共有して取り組みを促していく。

市長 建物の屋根へは太陽光発電設備の設置を積極的に進め、地上設置許可は、環境や景観との調和を重視する観点から地域との共生を図りながら対応する。太陽光発電は、まず市が率先して取り組むことが重要。今年度から市として初めてPPA方式を使つての設置に着手する。このノウハウを発信・共有して取り組みを促していく。

市長 建物の屋根へは太陽光発電設備の設置を積極的に進め、地上設置許可は、環境や景観との調和を重視する観点から地域との共生を図りながら対応する。太陽光発電は、まず市が率先して取り組むことが重要。今年度から市として初めてPPA方式を使つての設置に着手する。このノウハウを発信・共有して取り組みを促していく。

市長 建物の屋根へは太陽光発電設備の設置を積極的に進め、地上設置許可は、環境や景観との調和を重視する観点から地域との共生を図りながら対応する。太陽光発電は、まず市が率先して取り組むことが重要。今年度から市として初めてPPA方式を使つての設置に着手する。このノウハウを発信・共有して取り組みを促していく。

市長 建物の屋根へは太陽光発電設備の設置を積極的に進め、地上設置許可は、環境や景観との調和を重視する観点から地域との共生を図りながら対応する。太陽光発電は、まず市が率先して取り組むことが重要。今年度から市として初めてPPA方式を使つての設置に着手する。このノウハウを発信・共有して取り組みを促していく。

市長 建物の屋根へは太陽光発電設備の設置を積極的に進め、地上設置許可は、環境や景観との調和を重視する観点から地域との共生を図りながら対応する。太陽光発電は、まず市が率先して取り組むことが重要。今年度から市として初めてPPA方式を使つての設置に着手する。このノウハウを発信・共有して取り組みを促していく。

市長 建物の屋根へは太陽光発電設備の設置を積極的に進め、地上設置許可は、環境や景観との調和を重視する観点から地域との共生を図りながら対応する。太陽光発電は、まず市が率先して取り組むことが重要。今年度から市として初めてPPA方式を使つての設置に着手する。このノウハウを発信・共有して取り組みを促していく。

市長 建物の屋根へは太陽光発電設備の設置を積極的に進め、地上設置許可は、環境や景観との調和を重視する観点から地域との共生を図りながら対応する。太陽光発電は、まず市が率先して取り組むことが重要。今年度から市として初めてPPA方式を使つての設置に着手する。このノウハウを発信・共有して取り組みを促していく。

市長 建物の屋根へは太陽光発電設備の設置を積極的に進め、地上設置許可は、環境や景観との調和を重視する観点から地域との共生を図りながら対応する。太陽光発電は、まず市が率先して取り組むことが重要。今年度から市として初めてPPA方式を使つての設置に着手する。このノウハウを発信・共有して取り組みを促していく。

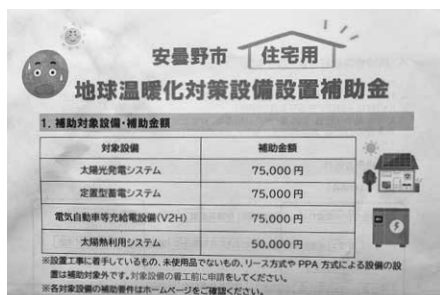
市長 建物の屋根へは太陽光発電設備の設置を積極的に進め、地上設置許可は、環境や景観との調和を重視する観点から地域との共生を図りながら対応する。太陽光発電は、まず市が率先して取り組むことが重要。今年度から市として初めてPPA方式を使つての設置に着手する。このノウハウを発信・共有して取り組みを促していく。

市長 建物の屋根へは太陽光発電設備の設置を積極的に進め、地上設置許可は、環境や景観との調和を重視する観点から地域との共生を図りながら対応する。太陽光発電は、まず市が率先して取り組むことが重要。今年度から市として初めてPPA方式を使つての設置に着手する。このノウハウを発信・共有して取り組みを促していく。

市長 建物の屋根へは太陽光発電設備の設置を積極的に進め、地上設置許可は、環境や景観との調和を重視する観点から地域との共生を図りながら対応する。太陽光発電は、まず市が率先して取り組むことが重要。今年度から市として初めてPPA方式を使つての設置に着手する。このノウハウを発信・共有して取り組みを促していく。

市長 建物の屋根へは太陽光発電設備の設置を積極的に進め、地上設置許可は、環境や景観との調和を重視する観点から地域との共生を図りながら対応する。太陽光発電は、まず市が率先して取り組むことが重要。今年度から市として初めてPPA方式を使つての設置に着手する。このノウハウを発信・共有して取り組みを促していく。

市長 建物の屋根へは太陽光発電設備の設置を積極的に進め、地上設置許可は、環境や景観との調和を重視する観点から地域との共生を図りながら対応する。太陽光発電は、まず市が率先して取り組むことが重要。今年度から市として初めてPPA方式を使つての設置に着手する。このノウハウを発信・共有して取り組みを促していく。



地球温暖化対策設備設置補助金の内容

問 三郷小・中学校のPTAでは、地域の制服販売店の理解を得て、長年制服のリユース活動を続けています。穂高北小中学校のPTAも行ってはいる。こうした取り組みを参考にリユースのシステムを作る考えはないか。

教部 市内の中学校7校のうち4校ではPTAや学校が主体となつて卒業生の制服や運動着を集め、希望者

教部 市内の中学校7校のうち4校ではPTAや学校が主体となつて卒業生の制服や運動着を集め、希望者

教部 市内の中学校7校のうち4校ではPTAや学校が主体となつて卒業生の制服や運動着を集め、希望者

教部 市内の中学校7校のうち4校ではPTAや学校が主体となつて卒業生の制服や運動着を集め、希望者

教部 市内の中学校7校のうち4校ではPTAや学校が主体となつて卒業生の制服や運動着を集め、希望者

教部 市内の中学校7校のうち4校ではPTAや学校が主体となつて卒業生の制服や運動着を集め、希望者



問 長野県教育委員会は毎年、児童生徒の保護者が納入している学校納入金等の調査をしている。令和4年度の安曇野市の金額は、小学校8万1529円、中学校11万6567円になる。一時期しか使用しない学用品は、学校の備品として備えておけないか。

教部 保護者負担の軽減検討については、市教育委員会と市内小・中学校の事務職員で組織する学校事務研究会が取り組んでいる。令和5年度には、学校登山の医師・看護師の経費を公費負担とする見直しを行った。

教部 保護者負担の軽減検討については、市教育委員会と市内小・中学校の事務職員で組織する学校事務研究会が取り組んでいる。令和5年度には、学校登山の医師・看護師の経費を公費負担とする見直しを行った。

教部 保護者負担の軽減検討については、市教育委員会と市内小・中学校の事務職員で組織する学校事務研究会が取り組んでいる。令和5年度には、学校登山の医師・看護師の経費を公費負担とする見直しを行った。

教部 保護者負担の軽減検討については、市教育委員会と市内小・中学校の事務職員で組織する学校事務研究会が取り組んでいる。令和5年度には、学校登山の医師・看護師の経費を公費負担とする見直しを行った。

教部 保護者負担の軽減検討については、市教育委員会と市内小・中学校の事務職員で組織する学校事務研究会が取り組んでいる。令和5年度には、学校登山の医師・看護師の経費を公費負担とする見直しを行った。

教部 保護者負担の軽減検討については、市教育委員会と市内小・中学校の事務職員で組織する学校事務研究会が取り組んでいる。令和5年度には、学校登山の医師・看護師の経費を公費負担とする見直しを行った。

教部 保護者負担の軽減検討については、市教育委員会と市内小・中学校の事務職員で組織する学校事務研究会が取り組んでいる。令和5年度には、学校登山の医師・看護師の経費を公費負担とする見直しを行った。

教部 保護者負担の軽減検討については、市教育委員会と市内小・中学校の事務職員で組織する学校事務研究会が取り組んでいる。令和5年度には、学校登山の医師・看護師の経費を公費負担とする見直しを行った。

教部 保護者負担の軽減検討については、市教育委員会と市内小・中学校の事務職員で組織する学校事務研究会が取り組んでいる。令和5年度には、学校登山の医師・看護師の経費を公費負担とする見直しを行った。

教部 保護者負担の軽減検討については、市教育委員会と市内小・中学校の事務職員で組織する学校事務研究会が取り組んでいる。令和5年度には、学校登山の医師・看護師の経費を公費負担とする見直しを行った。

教部 保護者負担の軽減検討については、市教育委員会と市内小・中学校の事務職員で組織する学校事務研究会が取り組んでいる。令和5年度には、学校登山の医師・看護師の経費を公費負担とする見直しを行った。

教部 保護者負担の軽減検討については、市教育委員会と市内小・中学校の事務職員で組織する学校事務研究会が取り組んでいる。令和5年度には、学校登山の医師・看護師の経費を公費負担とする見直しを行った。

教部 保護者負担の軽減検討については、市教育委員会と市内小・中学校の事務職員で組織する学校事務研究会が取り組んでいる。令和5年度には、学校登山の医師・看護師の経費を公費負担とする見直しを行った。

教部 保護者負担の軽減検討については、市教育委員会と市内小・中学校の事務職員で組織する学校事務研究会が取り組んでいる。令和5年度には、学校登山の医師・看護師の経費を公費負担とする見直しを行った。

教部 保護者負担の軽減検討については、市教育委員会と市内小・中学校の事務職員で組織する学校事務研究会が取り組んでいる。令和5年度には、学校登山の医師・看護師の経費を公費負担とする見直しを行った。

小・中学校の 学校納入金等について



に配布するリユース事業を行い、資源を有効活用している。それぞれの学校、PTAが主体的に取り組むことが望ましい。

問 保護者の大きな負担となっている教育費だが、給食費は先の長野県学校納入金調査でも全体の47.3%を占めていることが分かった。市として給食費の無償化の検討は始まっているか。

教部 こども未来戦略による国・県の動向を注視しているところだ。

教部 こども未来戦略による国・県の動向を注視しているところだ。

教部 こども未来戦略による国・県の動向を注視しているところだ。

教部 こども未来戦略による国・県の動向を注視しているところだ。

教部 こども未来戦略による国・県の動向を注視しているところだ。

教部 こども未来戦略による国・県の動向を注視しているところだ。

教部 こども未来戦略による国・県の動向を注視しているところだ。

教部 こども未来戦略による国・県の動向を注視しているところだ。

教部 こども未来戦略による国・県の動向を注視しているところだ。

教部 こども未来戦略による国・県の動向を注視しているところだ。

教部 こども未来戦略による国・県の動向を注視しているところだ。

教部 こども未来戦略による国・県の動向を注視しているところだ。

教部 こども未来戦略による国・県の動向を注視しているところだ。

教部 こども未来戦略による国・県の動向を注視しているところだ。

※病識：病気や症状に対する認識や理解の度合いや、自分自身や他の人の病状を正しく認識し理解する能力を指す言葉。
※ピンクシャツデー：ピンク色のシャツを着たり、ピンク色のものを身につけることで、「いじめ反対」の意思表示をする、誰でも参加できる国際的なキャンペーン。毎年2月最終水曜日に行なわれる。



無所属
小林 純子

精神障がい者にも 入院医療費の助成を



問 障害者総合支援法では、身体・知的・精神の3つの障がいを一元化し、障害福祉サービスが提供されることになっているが、福祉医療費の助成については県市町村が担当しているため地域差が出ている。本市では精神障がい者だけに入院医療費の助成がない。この格差を早く解消すべきではないか。

福祉 本人の望まぬ入院が懸念される中、現行法令では、本人の望む入院か望まぬ入院か判別できないので、法整備されたうえで公費助成すべきかの検討を要する。

女性支援新法、市政に反映を

問 この新法の意義と安曇野市の女性支援の今後について伺う。

市長 女性の抱える問題が多様化、複雑化する中、女性支援は時代の責務。市としては多様性を尊重し合う共生社会づくり条例も掲げ、意識啓発や相談機能や被害者支援の充実に取り組んでいく。



「あなたのミカタ」
厚労省の支援ポータルサイト

問 入院にあたり本人の意思確認の問題と、任意入院した場合の入院費用に助成をするかしないかは全く次元の違う問題ではないか。すでに精神障がいの入院に助成しているのは小さな自治体が多いが、精神障がいの病識や生活の困難さを、身近によく理解したからこそその助成だと思いがどうか。



会派 さきがけ
矢澤 毅彦

市職員が安心して 市民に向き合える職場へ



問 全国で、顧客や利用者による迷惑行為、カスタマーハラスメント（カスハラ）が社会問題化。職員を守るカスハラ対策として、職員の名札表記の変更は考えられないか。

総務 市においても、昨今の状況に鑑み、職員の名札について、この7月からフルネームで表記している氏名を名字のみとし、顔写真もなくすよう、準備を進めている。

※ピンクシャツデーへの参加を

問 ピンクシャツデーは、いじめ反対の意思表示をする国際的なキャンペーン。安曇野市もアクションに参加するよう提案する。

市長 市広報紙やイベントなどで、このピンクシャツデーキャンペーンを紹介するなど、キャンペーン参加のきっかけづくりについては考えていきたい。

妊婦の負担軽減策を

問 安心・安全に子どもを産める環境整備は絶対に必要。出産に係る妊



(日本ピンクシャツデー公式サイトより)



無所属の会
増田 望三郎

2050年のゼロカーボン 達成の先にあるもの



問 新設したゼロカーボン推進課はどのような役割を果たすのか。

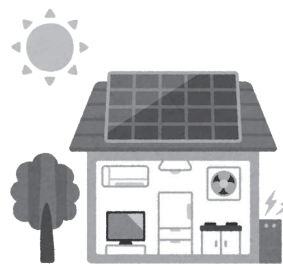
市長 ゼロカーボン実現には、多岐にわたる分野での取り組み強化が必要。司令塔として市の各部局を統括、連携する機能を有し、施策の専門性についてアドバイスする。

問 CO2削減の2本柱は省エネと再エネの創出。省エネ対策の要が住宅や施設の断熱化。中でも学校の断熱化はエネルギー削減の観点から、教育の質や生徒の健康の観点からも非常に重要。学校の長寿命化の計画の中で、断熱対策の検討は組み込まれているのか。

市長 市は安曇野RE（株）と連携協定を締結し、地域資源を活用したバイオマス燃料供給やPPA方式による太陽光発電設置を進めており、こうした取り組みの成果を発信し、住民の理解と将来への希望を拡大する。エネルギーの地産地消等によって、自立できる地域を目指す。

機能的に追うだけでは取り組みの意欲が市民に湧いてくるのか。我々が向かう先の社会像、未来像を見据えることができれば意識も変わり、全市民的な取り組みへ、展開していく。ゼロカーボン実現の先にあるような社会が待っているのか。

教部 建物の断熱対策は十分とは言えない。遮熱カーテンを設置し、室内温度の管理を図っている。緑のカーテンも冷房の効率化を図るには有効な手段なので小・中学校での取り組みを促す。建物自体の断熱化は、今後学校施設の大規模改修に伴せ、必要な調査を行なう。



問 ゼロカーボンは本市においても達成目標がある。ただ数値目標を無



日本共産党
安曇野市議員
臼井 泰彦

児童クラブの受け入れの 長期的拡大計画を！



問 児童クラブは、1・2年生の4割近く、全体の4分の1の子どもを受け入れ、千人を超える大所帯だ。一時的に子どもがいっぱいの状態があり、小学校の余裕教室の利用では対応しきれないのではないかと、利用状況と将来の利用見込みを推計して計画している。

問 条例により備える義務がある子ども※「静養の区画」が取りにくい状況がある。音や振動が遮断できる区画やベッド、フールドウン対応の状況は。

教部 空間的な独立性を保ち、簡易ベッドを用意する等の対応をしている。

問 雨天時、穂高北部児童館の児童クラブと穂高北小分室への安全で歩きやすい通学路が必要ではないか。

教部 指定管理者および児童、学校と調整し、検討する。

問 穂高西小内の児童クラブの分室間は100m以上離れていて、保護者も歩にくく、緊急時の職員の連携した行動が取りにくいのでは。

教部 引き続きご理解をお願いしていく。

児童クラブ学年別申請状況の変化 (過半数利用のみ、除く長期休業のみ利用者)				
学年	年度	2020	2024	増減
1	児童数	779	746	-33
	申請数	205	258	+53
	申請率%	26.6	34.7	(+12.1)
2	児童数	727	729	+2
	申請数	202	279	+77
	申請率%	27.4	37.2	(+9.8)
3	児童数	789	789	+0
	申請数	142	228	+86
	申請率%	18.0	28.9	(+10.9)
4	児童数	874	775	-99
	申請数	88	166	+78
	申請率%	10.1	21.4	(+11.3)

・1～4年生は全小学校
・5・6年生は2022年度2校で始まり、2024年度は7校で実施。未実施は3校。

児童クラブは小学校の
教室利用だけでいいのか

※静養の区画：条例にある「静養するための機能を備えた区画」を指す。これについては、「児童の安全、健康及び衛生面に配慮」することとなっている。

第11回議会報告会・速報

第11回議会報告会を、令和6年7月20日（土）18時より市役所にて開催しました。



松枝功議長

議長よりご挨拶！

議会報告会は、直接、市民の皆さんと議員が、顔と顔を合わせて、意見交換もできる場となっていますので、十分な時間は取れないかもしれませんが、怠憚きたんのないご質問、ご意見をいただきたいと思いをします。



今回、初めて手話通訳をお願いしました



参加者の様子



議会報告会の全体風景

議会だよりモニター座談会・速報

2つのテーマについて話し合いました。

議会だよりモニター座談会を、令和6年7月21日(日)14時より市役所にて開催しました。

1 議会だよりを読んでみて…



議会だよりモニター座談会の風景

2 これからの議会だより…



参加した議会だよりモニターと広報委員

市長

通じて令和4年度までは、半分相当の180万円を負担していたが、令和5年度は269万円に増額した。これにより、土地改良区の費用負担軽減を図っている。

ごみ除去費用予算の増額は、対症療法としては正解でも、問題の根本原因の解決には、他市とも協力し、犀川流域一帯で考えていく必要がある。そこで、松本市側の不



ゴミが溜まる勘左衛門堰サイフォン

【その他の質問事項】

- 景観施策について
- 受動喫煙防止対策について

農林

法投棄箇所に、監視カメラの設置や監視パトロール、不法投棄防止の啓発ポスターやチラシなどを掲示や配布をして、不法投棄防止とごみの量の減少を目指すための協議を松本市とできないか。

関係する土地改良区と調整し、松本市側での不法投棄防止も含め、堰のごみ処理問題について松本市と協議を進めていく。

市長

前提として本市の人口動態は9年連続の社会増、中でも14歳以下の児童数の増加は県内最多であり、雄大な景観・自然環境と文化・産業のバランスで魅力的な住環境が創出されていることが要因。企業誘致はこの点に留意して進める。北穂高地区産業団地において地域モデルとなる企業、高付加価値を生む企業の誘致は魅力ある職場の

問

30年間に4割の自治体が消滅確実との報道。更に実態はずっと深刻であるといわれている。長野県ので空き家率は20%で全国で6位であり、言わば後継者の流出がいかにか多いか物語っている。人口流出防止策の最も効果的対策は、魅力ある就労の場の提供であろう。研究開発部門・基幹的管理部門を持つ先端産業の大規模工場の誘致が最適と思う。優良企業誘致は他の自治体との競合が厳しい。市民・行政挙げての協力が不可欠であり、市長の年度当初の訓示は心強い。今後の対策方針は。

会派 あづみ野
大竹 啓正

自治体消滅回避のため
人口減少問題解決に



地域の未来を支える有力企業

政策 9年連続で社会増は現行対策の成果と思う。重点施策の横断的取り組みとして各課題に対応した組織編成をもって、調整まとめ役として移住者に選ばれる環境整備を進める。

政策

問 人口対策で効果的な企業誘致に關して自然環境の良さだけでは優良企業の進出は期待できない。企業、側の判断基準は居住空間、医療、教育文化、交通等の充実度もある。迅速で多方面の対応が求められ庁内調整役としての機能は。

政務活動費収支報告

令和5年度 政務活動費の実績内訳表

(単位：円)

会派名	所属議員数		交付額	決算額	支出内容				返金額
	年度当初 (人)	年度末 (人)			調査研究	研修	資料作成 資料購入	広報広聴等	
日本共産党 安曇野市議団	3	3	360,000	360,000	680	74,710	2,400	282,210	0
会派 あづみ野	4	7	660,000	296,457	276,707	0	5,410	14,340	363,543
会派 さきがけ	4	3	420,000	346,454	334,304	5,000	7,150	0	73,546
無所属の会	4	5	560,000	415,739	88,190	0	121,310	206,239	144,261
会派 きぼう (10月～)	3	—	180,000	180,000	41,615	19,958	0	118,427	0
小林 純子 (12月～)	1	—	40,000	40,000	3,630	4,000	9,828	22,542	0
内川 集雄	1	1	120,000	96,140	38,001	12,559	42,770	2,810	23,860
矢澤 毅彦 (9月まで)	—	1	120,000	32,502	28,542	0	3,960	0	87,498
合 計	20 人		2,460,000	1,767,292	811,669	116,227	192,828	646,568	692,708

議員の調査研究や研修等のために必要な経費の一部として、会派または個人に対し、議員一人当たり年額 12 万円の政務活動費が交付されます。

年度途中に会派の解散、結成等による交付額変更、精算および新規交付があったため、各会派の交付額は所属する議員一人当たりの年額の合計と異なる場合があります。

表中の「広報広聴等」には、会議、要請・陳情活動等に要した費用が含まれています。

政務活動費の収支報告書および領収書等については、議会ホームページで公表しています。
また、議会事務局でも閲覧できます。

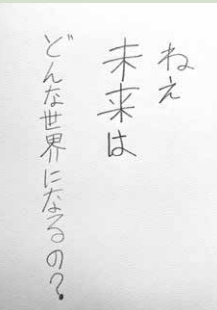


議会ホームページへ

表紙の写真について

今号の特集は『この世界の未来は』。未来を生きる子どもに、「未来ってなんだろうね」とたずねたら、「どんな世界になるの?」。

我々大人はどう答えればよいのでしょうか。
私たちが日々どのように考え、どう行動したか。それ次第で未来は姿を変えそうですね。
未来は選べる、たしかにその通り。
誰にとっても明るい未来を☆



福祉教育委員会視察報告

日程 令和6年4月25日(木)

視察先 長野県佐久市議会

内容 政策提言テーマである子どもの権利条例について、県内先進地の制定した経緯や取り組みなど話を伺った。

考察 各自治体で制定される子どもの権利条例は、理念条例か政策条例かに大別される。佐久市議会が制定したのは理念条例であり、議会発議にて制定された。事前に子どもたちへのアンケート調査や執行部とのすり合わせ等、相当な苦労の上に作り上げられていた。また制定後の課題として、周知や政策への反映を挙げられていた。
理念なのか政策なのか。議会発議なのか行政への提言なのか。他への視察も参考に、条例の良い形を模索、研究していきたい。



視察先の佐久市議会議場にて

福祉教育委員会視察報告

日程 令和6年6月5日(水)

視察先 松本市役所(松本市子ども部子ども育成課)

内容 「松本市子どもの権利に関する条例」制定の背景とその影響、関連する施策について聞き取り調査を実施した。

考察 子どもの権利条例制定の背景や、子どもの権利相談室「こころの鈴」の取り組みについて詳細な説明を受けた。松本市では、松本市子どもの権利の日やまつも子どもの権利ウィークがあり、まつも子ども未来委員会が設立され、松本市子どもにやさしいまちづくり推進計画が立案されている。全方位から子どもの権利を守ろうとする熱量を感じた。特に、「こころの鈴」が果たす役割の大きさについて、感嘆の声が多かった。



松本市役所にて

総務環境委員会視察報告

日程 令和6年6月24日(月)

視察先 安曇野市三郷小倉地区

内容 政策提言に向けての視察研修。市内の地域(区)での移住定住推進の取り組みについて、現場で活動している人の話を聴き、質疑応答をした。

考察 三郷小倉地区は、移住定住推進活動を令和4年に小倉区長会で、4項目を柱として開始した。①市行政と小倉4区の協力的体制づくり。②地域の魅力アピールをしたイベントを開催しファンを獲得すること。③移住希望者のニーズにあった情報提供と体験交流会を実施。④移住後の地元の人とのコミュニケーションづくり。その中で課題も見つかり、本市政にも空き家活用補助金の限度額の増額や、補助金申請の条件緩和等の要望も聴いた。今後の取り組みに活かしていきたい。



三郷小倉地区での視察研修風景

市民の

The Voice



なかや
仲谷 さやかさん
(穂高)

子育て世代への相談支援の充実

私には、

先天性の病気を持って生まれた息子がいます。その事をきっかけに2022年、病児・障がい児家族・未来種まきプロジェクトと銘打ち、ピアサポート団体を立ち上げました。

病気や

障がいを抱える子どもたち、その家族が孤立せず地域で繋がるきっかけの場として、おしゃべり会や各種イベントなどを開催しています。

活動を通して

当事者家族はもちろん、多分野における様々な方々との対話を重ねていると、一貫して感じることがあります。それは、病気や障がいの有無に関わらず、いわゆる子育て世代と言われる層に漂う必死感、そして困り感です。世の中の多様化、複雑化が進み、子も親も心身共に忙しい生活を送る中、悩みや困り事を何とか自分たちで解決せねばと、奔走している人々が想像以上に多い事を実感します。

安曇野市には

様々な各種相談窓口が設置されていますが、子

育て世代への相談支援がどの程度機能しているのだろうかと危惧しています。

相談支援を

個人の問題への対処としてでなく、市民の声、リアルな現状、この地域に潜む社会的課題だと捉え、ぜひ市政や議会の皆さんには、相談支援の在り方を再認識してほしいと感じます。

窓口を

設置することが支援ではなく、窓口が市民に届き機能していることが支援です。周知や相談しやすい場づくり、人材研修やトレーニング、各関連機関とのチーム体制、ケーススタディの共有など、相談支援の充実に積極的に努めていただきたいと思います。



思いや胸の内を話せる場も相談支援のひとつ

議会からのお知らせ

公職選挙法に基づき、議員の寄附の禁止を徹底します

地域行事、祭りなどへの寄附や差し入れ、開店祝いや葬儀の花輪、病気見舞い（親族以外）、中元、歳暮、入学・卒業祝い、代理出席の場合の結婚祝い・香典など、議員が寄附することは禁止です。

『寄附 しない、させない、求めない』

市議会9月定例会のお知らせ（予定）

議会を聴きに行こう！議会を「あづみ野テレビ」・議会ホームページ「インターネット中継」で観よう！

傍聴希望の方は、市議会議場（市役所本庁舎3階）へお越しください。無料の託児サービスは現在休止中です。

日	月	火	水	木	金	土
8/25	26	27 議会運営委員会	28 全員協議会	29	30	31
9/1	2	3 本会議（開会）	4	5 全員協議会（決算説明）	6 全員協議会（決算説明）	7
8	9	10	11 本会議（一般質問）	12 本会議（一般質問）	13 本会議（一般質問）	14
15	16 (敬老の日)	17 本会議 質疑委員会付託	18 常任委員会（総務環境）	19 常任委員会（経済建設）	20 常任委員会（福祉教育）	21
22	23 (秋分の日)	24	25	26 議会運営委員会・全員協議会	27 本会議（閉会）	28

請願・陳情は随時受け付けています。定例会ごとの締め切りは、開会日の原則10日前です。開会時間は本会議10:00～・全員協議会（決算説明）9:00～・常任委員会9:00～ 日程や開会時間など変更となる場合があります。

すくだせ！議会だより

漢字っておもしろい。

「みんな」って聞くと頭に浮かぶ漢字は「皆」で、言葉やひらがな、カタカナ表記では、取り方によっては、誤解を生じることも。「皆」の意味を漢字で書けば全員・全部となり理解もする。「あか」のひらがなを見ると幾つもの漢字と意味が浮かぶ。

みんなでズク出しみんながわかりやすい、いいかんじの議会だよりをつくる。

委員 内川 集雄

子どもといっしょに合気道を始めました。運動不足です。

練習を始めたら早速、三半規管が調子を取り戻し(?)、苦手だったあずさに乗っても酔わなくなりました。

合気道では「気を合わせること」を教わります。相手の動きを待つ、とはまた違う。深いです。「気」とは。



委員 橋本 裕二

議会広報特別委員会

委員長 増井裕壽 副委員長 矢澤毅彦
委員 大竹啓正 岡村典明 橋本裕二 白井泰彦
中村今朝子 林孝彦 井出勝正 内川集雄